

おもと  
追い求めていた

はっけん  
キンラン発見！

# 三浦トピックス

## 第27号

自然教室の様子

(22)

発行者  
清泉小学校  
自然教室

ギンラン



キンラン



ホウチャクソウ



エビネ



かんが  
考えさせられる自然保護のあり方

朝の見回りの途中、畑からまよいの森の尾根に上がる階段の脇に咲く黄色い花が目にとまりました。それはキンランの花でした。キンランは、豊かな自然が残っている指標になると言われているので出てこないかとひそかに願っていました。この場所は、児童が通る安全を考えて冬の間に整備したところです。実はここ数年同じようなことが続いています。4年前には、足洗い場から上がる階段横の笹を安全のために刈ったところホウチャクソウがたくさん生えてきました。3年前には、まよいの森の尾根の笹を刈ったところギンランが生えてきました。昨年も児童の活動のために斜面の藪を刈るとエビネが現れました。人と自然が共存してきた里山の流れをくむ自然教室では、人が手を入れる事によって豊かな自然を守ることが出来るかと植物たちが教えてくれているようです。次は、過去の記録に残っているシュンランが復活してくれることを願っています。